

認定基準チェックリスト

【必須項目（★：星1つ（6項目全てに適合））】

	整備項目	配慮内容	適否
八潮 らしい 地域に 根ざし た街並 みづくり	道路に面した部分の外壁の一部に、自然素材（木、漆喰等）又は木目調の外壁材を用いる。	外壁の一部に木目調サイディングを使用。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否
	建築物の外壁の位置を、道路境界から1m以上後退する。	建築物の外壁の位置を、道路境界から1m以上後退。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否
	道路境界部は、開放的なしつらえとする。なお、かき又は柵等を設ける場合には、生け垣や木製ルーバー等の自然素材を用いる。ブロック塀を設ける場合は、60cm以下の基礎の上に透視可能（透過率30%以上）なフェンス等（ブラウン系）を使用する。	道路境界部は、高さ60cm以下のブロック塀を設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否
	屋根の形態は、道路に面して山型等となるよう切妻や寄棟等の傾斜屋根とし、連続性を持たせる。	片流れ	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否
	道路に面する部分に、屋外照明設備（暖色等）を1個設ける。	道路に面する部分に、屋外照明設備（暖色）を1個以上設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否
	通りから見える箇所に、中高木を1本配置する。	通りから見える箇所に、中高木を配置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ <input type="checkbox"/> 否

【努力項目（★★：星2つ（5項目以上適合）、★★★：星3つ（10項目以上適合））】

		整備項目	配慮内容	適否
家族・地域のつながり	<input type="checkbox"/>	部屋同士は、吹き抜けやスキップフロアなどで断面構成に変化をつけ、つながりを持たせる。		適 ・ 否
	<input checked="" type="checkbox"/>	窓や開口部は、眺望や通風、日照に配慮する。	全方位に対して視線の配慮をしながら、解放式の窓を設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input checked="" type="checkbox"/>	玄関に、ゆったりとした庇や軒下の空間を設ける。	玄関上にオーバーハング若しくはパラペットを設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input checked="" type="checkbox"/>	屋内外をつなぐ箇所に、縁側やテラスなどを設ける。	メイン掃き出し窓の部分に縁側ステップの設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input type="checkbox"/>	道路から玄関までのアプローチ部分は、空間に変化を設ける。（高低差、曲線、舗装材を数種類使用する等）		適 ・ 否
	<input checked="" type="checkbox"/>	道路境界部に、門柱などの入り口を明示するしつらえを設ける。	機能門柱を道路境界付近に設置。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input checked="" type="checkbox"/>	庭先に、ベンチやガーデンチェアを設置できるスペースを設ける。	庭先に、ベンチやガーデンチェアを設置できるスペースを確保。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input type="checkbox"/>	道路に面する部分に、屋外照明設備（暖色等）を2個以上設ける。		適 ・ 否
街並み・みどりのつながり	<input checked="" type="checkbox"/>	雨樋や配管類等は、通りから見えにくい場所に設ける。露出する場合には、色彩の調和に配慮する。	通りから見える場合は色彩の調和に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 適 ・ 否
	<input type="checkbox"/>	屋外設備機器等（室外機等）は、通りから見えにくい箇所に設ける。やむを得ず通りに面して設置する場合には、目隠し等デザインの調和に配慮する。		適 ・ 否

<input type="checkbox"/>	道路・隣地境界部は、柵等は設置せずに生け垣を設ける。		適 ・ 否
<input checked="" type="checkbox"/>	道路から玄関までのアプローチ部分に、植栽を設ける。	アプローチ部分に植栽を配置。	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 否
<input checked="" type="checkbox"/>	玄関部先に、花壇や鉢植え等を設置できる空間を設ける。	玄関部先に、花壇や鉢植え等を設置できる空間を確保。	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 否
<input type="checkbox"/>	通りから見える箇所に、四季の移ろいを感じられる植栽を設ける。		適 ・ 否
<input checked="" type="checkbox"/>	通りから見える箇所に、芝生や低木を設ける。	通りから見える箇所に、芝生や低木を配置。	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 否
<input checked="" type="checkbox"/>	通りから見える箇所に、中高木を2本以上設ける。	通りから見える箇所に、中高木を2本以上配置。	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 否

「八潮市緑化指導基準」より

- ・ 高木（樹高3 m以上）
- ・ 中木（樹高1 m以上3 m未満）
- ・ 低木（樹高1 m未満）